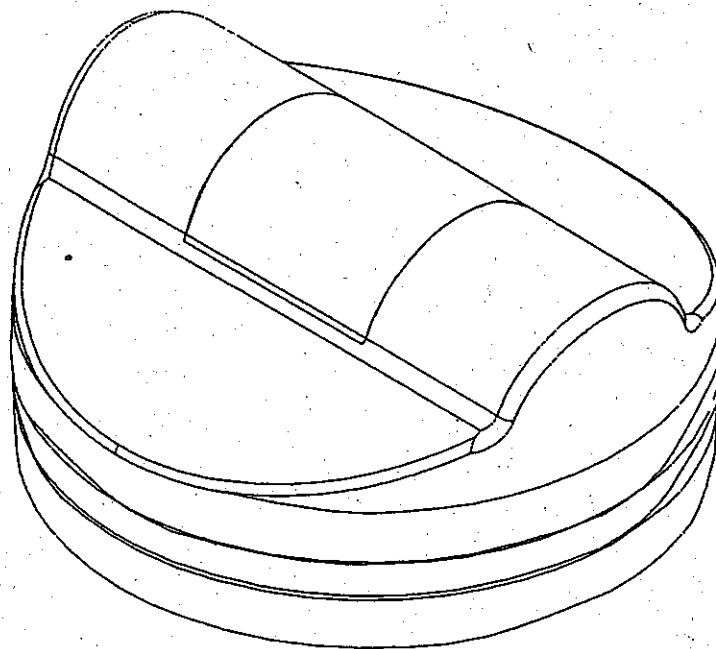


MITSUBISHI

ドーム型カラーカメラ

形名 CIT-721A

取扱説明書／保証書



このたびは三菱カラーカメラをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みく
ださい。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入
をお受けください。

U871Z091001A
SM-Y7697A

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

[もくじ]






安全のために必ずお守りください	3
特長	6
構成	7
各部の名称と働き	8
カメラの設定	11
設定項目詳細説明目次	11
[逆光補正用測光枠について]	17
[ホワイトバランスについて]	23
[対応照明の選択「LIGHT」について]	23
[高速シャッターについて]	25
[フリッカーについて]	26
[明るさの目安について]	26
[文字表示機能について]	28
画角の調整	29
パン方向の画角調整	29
チルト方向の画角調整	30
フォーカスの調整	31
接続のしかた	32
お手入れのしかた	34
故障かな?と思ったら	34
保証とアフターサービス	34
仕様	35
外形図	36

安全のために必ずお守りください

使用上のご注意説明書

●本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		電源プラグを抜く
	水場での使用禁止		

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの

万一異常が発生したら、電源ユニットの電源をすぐ切る！



映像が出ない、煙、変な音においがするなど、異常状態のまま使わないでください。火災の原因となります。

このようなときはすぐにカメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチカメラコントローラなど）の電源スイッチを切り、その後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理のご依頼を。

異物をいれない



金属類や燃えやすいものなどが入ると火災の原因となります。

万一異物が入ったときは、すぐにカメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチカメラコントローラなど）の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡を。

花びんやコップを本機の上に置かない



内部に異物や水などが入ると、火災の原因となります。

万一内部に異物や水が入ったときは、すぐにカメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチカメラコントローラなど）の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡を。

強度が十分なところに取付ける



ぐらついた台の上や傾いた所、弱い壁面、天井などの不安定な場所に取付けないこと。またバランス良く取付けること。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。取付けは販売店にご依頼を。

ケースははずさない。改造しない



本機の内部にさわったり、改造すると火災の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼を。

指定の電源ユニットを使用する



指定のカメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチカメラコントローラなど）以外で使用すると、火災の原因となります。詳しくは本機の取扱説明書をご覧ください。

水気の多い場所では使わない



水気の多い場所での使用は、火災の原因となります。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

次のような置きかたはしない

火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い所。水、油煙のかかる所。
- 風通しの悪い所、狭い場所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く、布などをかけて通風孔をふさぐ。
- 直射日光のあたる所や熱器具のそば。



重い物をのせない、踏み台にしない

本機の上に重い物を置かないこと。置くとバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

本機に無理な力を加えないでください。無理な力を加えるとこわれたりしてけがの原因となることがあります。

特にお子さまにはご注意ください。



同軸ケーブルを傷つけたり、加工しない

重い物をのせたり、熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。

ケーブルに傷がついたまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となることがあります。

ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡を。



移動させる場合は外部の接続線はずす

同軸ケーブルに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる時は同軸ケーブル、機器の接続をはずしたことを確認してください。



2年に1度は内部のお掃除を

販売店におまかせください。定期的な掃除は火災・故障を防ぎます。

特に梅雨期の前に行うのが効果的です。

内部掃除費用については販売店にご相談ください。



長期間ご使用にならないときは

安全のため、必ずカメラコントローラなど

(電源エト、カメラコントローラ、マルチカムコントローラなど)

の電源プラグをコンセントから抜いてください。



国外での使用禁止

本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では使えません。

This equipment is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.



車載用機器ではありません

衝撃、振動のある所に設置すると故障の原因となります。

例) 車両、船舶、航空機、機関室、工事用機械など。



お願い

<p>持ち運びはていねいに 本機はこわれやすいので持ち運びは十分に注意して行ってください。</p>	<p>キャビネットのお手入れは お手入れの際はカメラコントロールなど（電源ユニット、カメラユニット、マルチカムユニットなど）の電源プラグをコンセントから抜いてください。やわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いてください。</p>
<p>ケースを傷めないために ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。 【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】</p>	<p>レンズ及びレンズカバーのお手入れは ほこりや汚れが付着した場合は、レンズクリーナーやエチルアルコールなどを用いて表面にキズが付かないようにレンズクリーニングペーパー（メガネやカメラ等の清掃に使うもの）で拭き取ってください。</p>
<p>使用温度範囲でご使用を 本機の使用周囲温度は-10℃～+40℃です。使用周囲温度外でご使用になると故障の原因となることがあります。</p>	<p>カメラを太陽に向けないで カメラを使用しているとき、使用していないときにかかわらずカメラを太陽に向けないでください。</p>
<p>強い光を映さないで 映した映像の一部にスポット光のような強い光があるとスミア（縦縞）やブルーミングを生じることがありますのでさけてください。 強い光により画面にスミア（縦縞）やブルーミングは生じますが故障ではありません。</p>	<p>ケーブルは最大延長距離以内で カメラとカメラコントロールなど（電源ユニット、カメラユニット、マルチカムユニットなど）間は5C-2Vで最長500m以内で接続してください。500mを超えて接続しますと、電源の供給及び同軸ワイドラインを通じての制御（除く、電源ユニット）が行えなくなります。 カメラとカメラコントロールなど（カメラユニット、マルチカムユニットなど）間には、他の機器を接続しないてください。通信ができなくなります。</p>

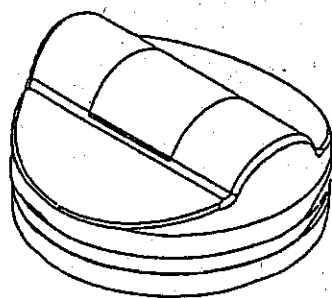
特長

- 高解像度、高画質
有効画素数約 38 万画素（水平 768×垂直 492）採用により、水平解像度 480 本以上の鮮明な映像が得られます。
- 高感度
標準時（1/60 s、F1.8）において 2[lx]の最低被写体照度を実現し、高感度です。
- エリア選択可能逆光補正機能
画面上で 15（水平）×15（垂直）マスから逆光補正したいエリアを選択して、見たい所を鮮明に映し出します。
- 高機能なのに省線化
カメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチフレームコントローラ）と接続することにより、同軸ケーブル 1 本で映像信号、電源を供給することが可能です。またカメラコントローラなど（カメラコントローラ、マルチフレームコントローラ、除く、電源ユニット）からはカメラの各設定のリモートコントロールが可能です。
- 集音機能
カメラ内にマイクを内蔵して集音が可能です。同軸ケーブルに音声信号を重畳しますので音声用別線が必要ありません。ただし、音声再生には、カメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチフレームコントローラ）に音声カード（別売）が必要になります。
- オートホワイトバランス機能
CPU 制御によるオートホワイトバランスにより安定した色再現性が得られます。またホワイトバランスの微補正設定機能や水銀灯などに対する自動色補正機能があります。
- 文字表示機能
12 桁のカメラ ID 表示機能を装備しています。表示位置の選択（6 ヶ所）も可能です。
- 外部同期方式
カメラコントローラなど（カメラコントローラ、マルチフレームコントローラ、除く、電源ユニット）を使用すると、外部同期に自動的に切り換わります。また、外部同期信号と映像出力信号の位相を微調節することができます。
- 電子シャッター機能
高速で移動する被写体を鮮明にとらえるために、シャッタースピードを 1/60～1/10000 s の 8 段階に切り換えられる電子シャッターを装備しています。
- フリッカキャンセル（1/100 s シャッター）
電源周波数 50Hz 地域での蛍光灯下などでの撮影時に発生する画面のチラツキ（フリッカ）を軽減する 1/100 s シャッターを装備しています。

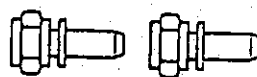
構成

1. CIT-721A形ドーム型カメラ本体	-----	1
2. Fコネクタ (3C-2V、5C-2V用)	-----	各2
3. カメラ取付ネジ	-----	3
4. 同軸側面取付用DCケーブル	-----	1
5. レンズカバー (透過率 80%)	-----	1
6. 目開けカバー	-----	1
7. 取扱説明書/保証書(本書)	-----	1
8. 据付工事説明書	-----	1

(1) CIT-721A形カメラ本体



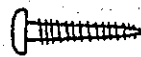
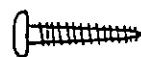
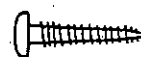
(2) Fコネクタ



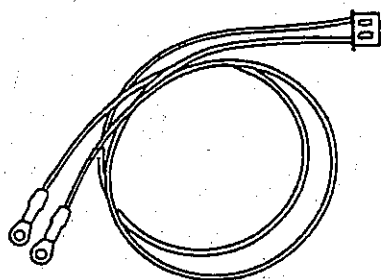
3C-2V用 2個

5C-2V用 2個

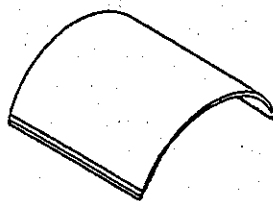
(3) カメラ取付ネジ



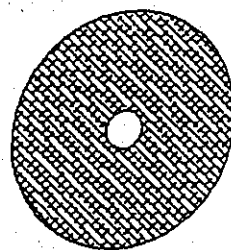
(4) 同軸側面取付用DCケーブル



(5) レンズカバー

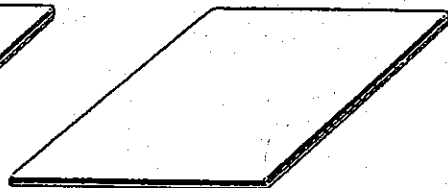
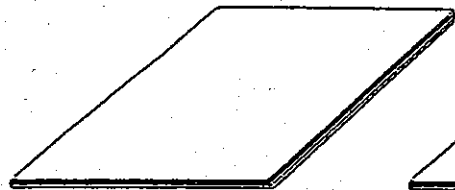


(6) 目開けカバー

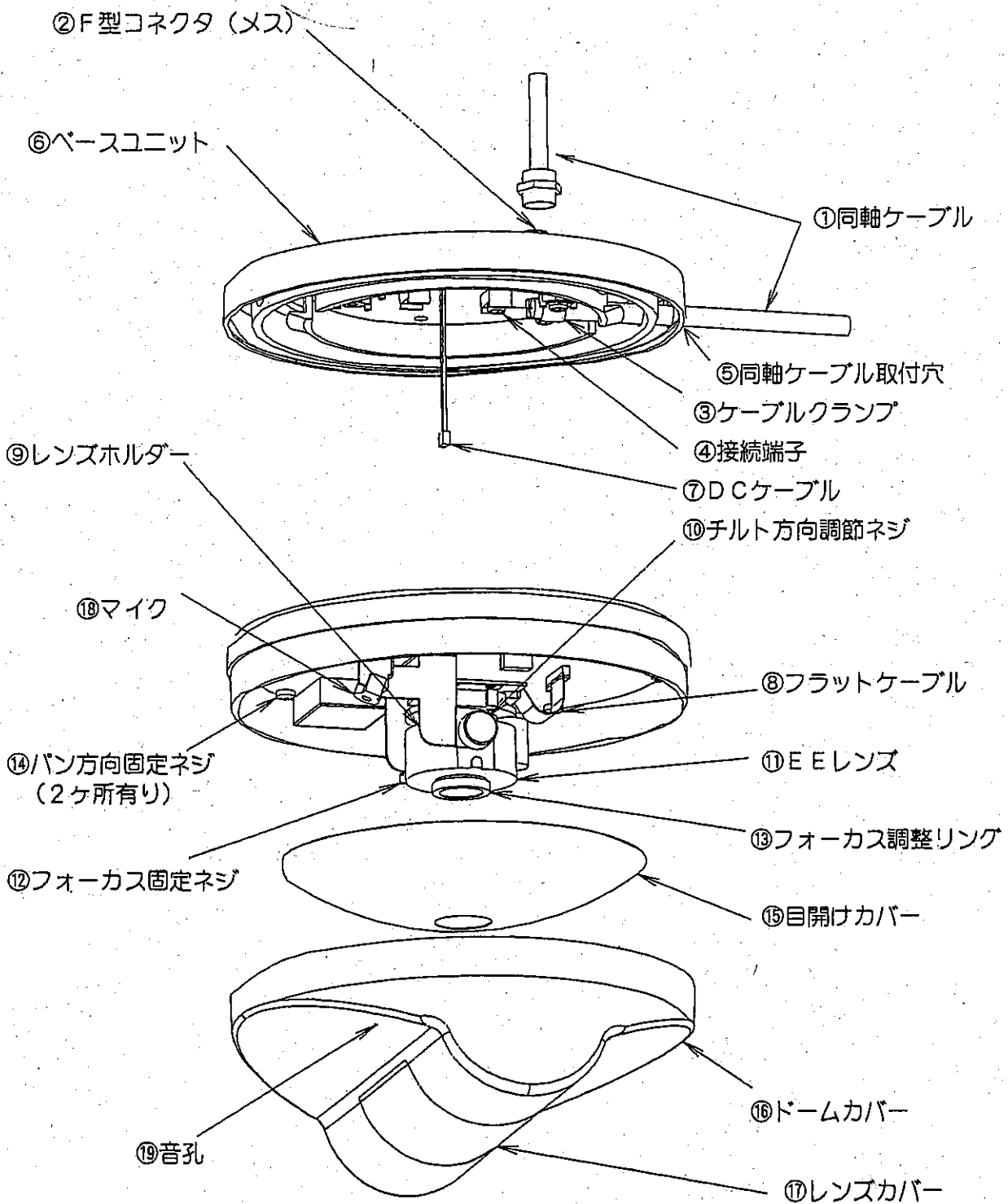


(7) 取扱説明書/保証書(本書)

(8) 据付工事説明書



各部の名称と働き



①同軸ケーブル

同軸ケーブルについては、据付工事説明書の「同軸ケーブルについて」を参照してください。

②F型コネクタ（メス）

カメラ本体背面から同軸ケーブルを接続する場合、同軸ケーブルにF型コネクタ（オス）を加工し、このコネクタに接続します。カメラ本体側面から同軸ケーブルを接続する場合は、このコネクタを取り外してご使用ください。

③ケーブルクランプ

同軸ケーブルをカメラ本体側面から接続する場合に使用します。

④接続端子

同軸ケーブルの芯線をこの端子に接続します。

⑤同軸ケーブル取付穴

カメラ本体側面から同軸ケーブルを接続する場合、ツメの部分をニツパまたはラジオペンチなどで切り取り、同軸ケーブルを通してベースユニット内部のケーブルクランプで固定します。ツメの部分は2ヶ所設けてありますが、接続する同軸ケーブルの太さにより異なります。詳細は据付工事説明書を参照してください。

⑥ベースユニット

付属のカメラ取付ネジで天井または壁に取り付けます。

⑦DCケーブル

出荷時はF型コネクタ（メス）に接続されています。カメラ本体側面から同軸ケーブルを接続する場合は、接続されているDCケーブルを取り去り、付属のDCケーブルをご使用ください。ケーブルのハウジング部は、カメラの本体背面のコネクタに差し込みます。

⑧フラットケーブル

⑨レンズホルダー

⑩チルト方向調節ネジ

ネジを緩めることにより、チルト方向の画角を調節することができます。鉛直方向より±40°調節可能です。詳細は「チルト方向の画角調整」（30頁）を参照してください。

⑪EEレンズ

自動的にレンズ絞りを調節するEEレンズを標準で装備しています。

⑫フォーカス固定ネジ

フォーカス調整を行うときネジを緩めます。詳細は「フォーカスの調整」（31頁）を参照してください。

⑬フォーカス調整リング

フォーカスを調整します。図のリングを回すことでフォーカス調整できます。フォーカス調整の詳細は「フォーカスの調整」（31頁）を参照してください。

⑭パン方向固定ネジ

カメラ本体対角に2ヶ所ある黒色ネジです。プラスドライバー等でネジを緩めることによりカメラ本体をパン方向に±60°回転させることができます。

⑮目開けカバー

レンズの金属部やケーブルなどが外部から見えないように覆い被せます。

⑯ドームカバー

カメラ内部を保護します。

⑰レンズカバー

出荷時は透過率50%のスモークカバーを装備しています。明るさが不足するような場合は、付属の透明カバー（透過率80%）をご使用下さい。

⑱マイク

集音用のマイクを内蔵しています。

⑲音孔

音声の入力孔です。内蔵マイクにより集音します。マイク使用時には障害物等で音孔をふさいだり、さえぎったりしないで下さい。音声不明瞭になることがあります。

※カメラ据付の詳細は据付工事説明書を参照願います

カメラの設定

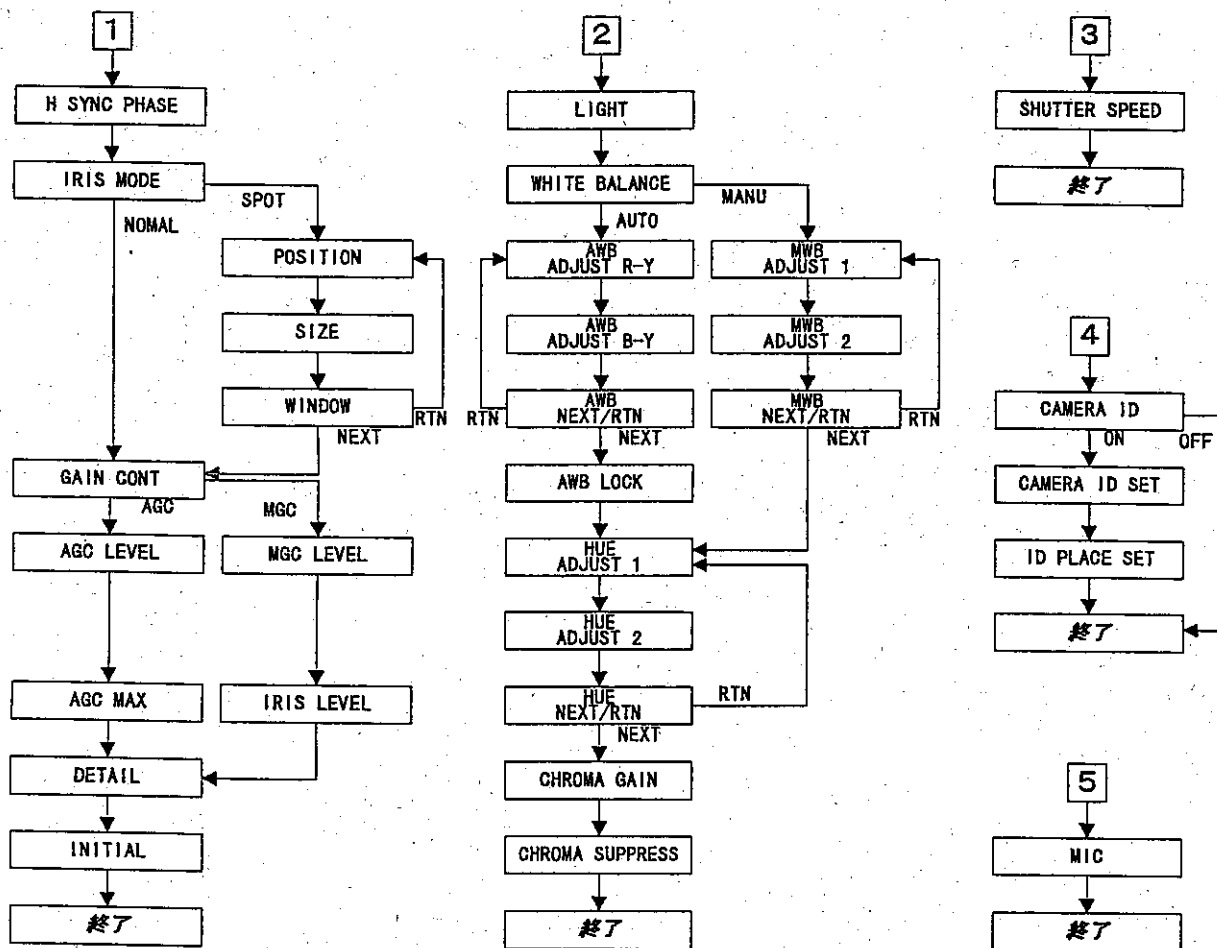
- 設定メニューは次頁に示すような構成になっています。各設定項目の説明は下記目次より選択して各説明ページを参照してください。

設定項目詳細説明目次

	ページ
設定アイテムの選択 (ADJ ITEM)	14
1. SYSTEM	
同期位相の設定 (H SYNC PHASE)	14
逆光補正の選択 (IRIS MODE)	15
逆光補正用測光枠の位置設定 (POSITION)	15
逆光補正用測光枠のサイズ設定 (SIZE)	16
ゲインコントロールの選択 (GAIN CONT)	17
AGCレベルの設定 (AGC 選択時) (AGC LEVEL)	18
AGC 最大ゲインレベルの設定 (AGC 選択時) (MAX AGC)	18
MGCレベルの設定 (MGC 選択時) (MGC LEVEL)	18
アイリスの設定 (MGC 選択時) (IRIS LEVEL)	19
ディテイルの設定 (DETAIL)	19
イニシャルの選択 (INITIAL)	19
2. COLOR	
対応照明の選択 (LIGHT)	20
ホワイトバランスの選択 (WHITE BALANCE)	20
マニュアルホワイトバランスの設定 (マニュアル選択時) (MWB ADJUST)	21
オートホワイトバランスの微補正 (オート選択時) (AWB ADJUST)	22
ホワイトバランスロックの選択 (オート選択時) (AWB LOCK)	22
色相の設定 (HUE ADJUST)	24
クロマゲインの設定 (CHROMA GAIN)	24
クロマサプレスの選択 (CHROMA SUPPRESS)	25
3. SHUTTER	
シャッター速度の設定 (SHUTTER SPEED)	25
4. I D	
カメラID表示の選択 (CAMERA ID)	27
カメラIDの設定 (ID表示選択時) (CAMERA ID SET)	27
カメラID表示位置の設定 (ID表示選択時) (ID PLACE SET)	28
5. MIC	
マイクの選択 (MIC)	28

■ 設定項目フローチャート

1. SYSTEM	1
2. COLOR	2
3. SHUTTER	3
4. ID	4
5. MIC	5



注：モード、アップ、ダウンスイッチの入力が約1分間無ければ自動的に設定メニューは終了します。このとき表示されていた画面の設定は記憶されません。記憶させる場合はモードスイッチを押してください。

- CIT-721A ではカメラコントローラなど（カメラコントローラ、マルチフレームコントローラなど）を使用してカメラの各種機能を設定 変更することができます。設定状態は画面に表示されますので画面を見ながら行ってください。
- 電源投入時は ID 表示（ID 表示 ON 設定時）が画面にインポーズされます。電源投入後、コントローラからの操作により設定メニューが立ち上がります。詳細は御使用のコントローラ取扱説明書を参考下さい。
- 工場出荷時には以下の様に設定されています。

同期位相	: 0	
逆光補正の選択	: NORMAL	
POSITION	: 3	
	: 2	
SIZE	: 9	
	: 11	
AGC/MGC	: AGC	
AGC レベル	: 標準設定	(表示中央)
AGC 最大ゲインレベル	: 標準設定	(表示中央)
MGC レベル	: 標準設定	(表示中央)
アイルレベル	: 標準設定	(表示中央)
ディテイル	: 標準設定	(表示中央)
照明選択	: ELECTRIC	
ホワイトバランス	: AUTO (自動追従)	
AWB ADJUST R-Y	: 標準設定	(表示中央)
AWB ADJUST B-Y	: 標準設定	(表示中央)
AWB LOCK	: AUTO (自動追従)	
MWB ADJUST 1	: 標準設定	(表示中央)
MWB ADJUST 2	: 標準設定	(表示中央)
HUE ADJUST 1	: 標準設定	(表示中央)
HUE ADJUST 2	: 標準設定	(表示中央)
クロマゲイン	: 標準設定	(表示中央)
クロマサプレス	: HIGH(色ノイズ低減)	
シャッター速度	: 1/60	
カメラ ID 表示	: OFF (非表示)	
カメラ ID 設定	: 000000000000	
カメラ ID 表示位置	: 下部中央	
マイク	: OFF	

設定アイテムの選択

- コントローラからの操作により、下記の画面が表示され、現在の選択されているアイテムの番号が点滅します。（操作方法の詳細はご使用のコントローラの取扱説明書を参照下さい。）

ADJ ITEM

1. SYSTEM
2. COLOR
3. SHUTTER
4. ID
5. MIC

- コントローラの [↑/ON] [↓/OFF] スイッチでアイテムを選択後、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すことによりアイテム内部の各設定モードに入ります。

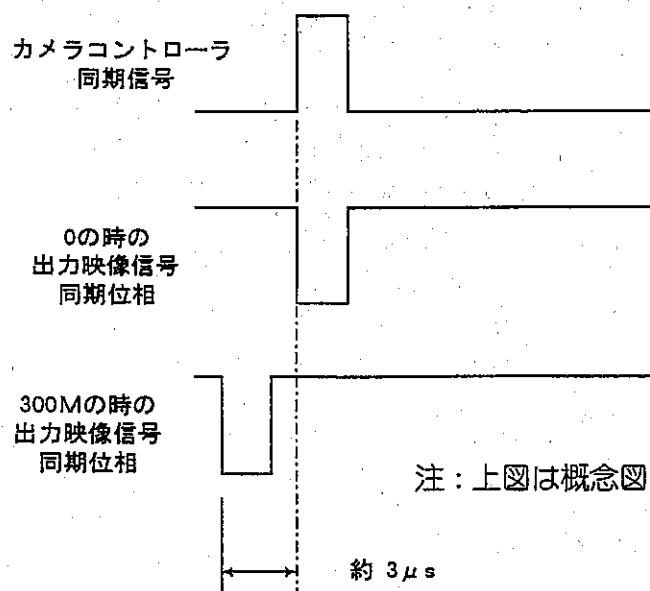
同期位相の設定

- ADJ ITEM 画面で 1. SYSTEM が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

H SYNC PHASE

****M

- ****の位置に数字が表示されます。0 の時、カメラコントローラなど（カメラコントローラ、マルチフレームコントローラなど）からの外部同期信号に対し出力映像信号の同期位相がほぼ一致し、数字が増える方向では位相が進みます。
- カメラ～カメラコントローラなど（カメラコントローラ、マルチフレームコントローラなど）間の接続距離と同じ距離数に設定してください。（例）接続距離 = 500m : 500[M] を設定。接続距離 = 300m : 300[M] を設定。
- 50[M]につき約 $0.5 \mu s$ 位相が可変します。



注：上図は概念図であり、実際の波形とは異なります。

逆光補正の選択

- H SYNC PHASE 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定を示すモードの番号が点滅します。

IRIS MODE

1. NORMAL
2. SPOT

NORMAL : 標準の撮像条件です。画面全体の平均光量により明るさが制御されます。

SPOT : 逆光条件、過順光の時に使用します。逆光補正用測光枠内の光量に重点を置きアイリス、AGC等が制御されます。

- 通常は NORMAL でご使用ください。撮像条件が逆光、過順光の場合は SPOT を選択して下さい。
- SPOT 選択時は逆光補正用測光枠内の光量に重点を置きアイリスおよび AGC の制御を行っていますので対象となる被写体が逆光補正用測光枠に十分な大きさでない場合は十分な補正ができない場合があります。
- NORMAL を選択した時には逆光補正用測光枠の設定はパスされます。

逆光補正用測光枠の位置設定

- IRIS MODE 画面で SPOT 選択 (SPOT が点滅) の時コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。また、画面上に測光枠が明るく表示されます。

POSITION

LEFT	*1	RIGHT
UP	*2	DOWN

- *1と*2には、それぞれ数字が表示され、測光枠の左上角の水平と垂直を表します。この設定によって画面上の測光枠も移動します。
- 逆光補正用測光枠の左上角の位置を設定します。
- *1 (水平位置) 点滅時にコントローラの [↑/ON] スイッチを1回押すと測光枠の左上角の位置が右へ1マス移動します。
- *1 (水平位置) 点滅時にコントローラの [↓/OFF] スイッチを1回押すと測光枠の左上角の位置が左へ1マス移動します。
- *1 (水平位置) 点滅時にコントローラの [SHIFT] スイッチを1回押すと*2 (垂直位置) 設定モードになり、*2が点滅します。
- *2 (垂直位置) 点滅時にコントローラの [↑/ON] スイッチを1回押すと測光枠の左上角の位置が下へ1マス移動します。
- *2 (垂直位置) 点滅時にコントローラの [↓/OFF] スイッチを1回押すと測光枠の左上角の位置が上へ1マス移動します。

逆光補正用測光枠のサイズ設定

- POSITION 画面で*2が点滅の時コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。また、画面上に測光枠が明るく表示されます。

SIZE

LEFT	*1	RIGHT
UP	*2	DOWN

- *1と*2には、それぞれ数字が表示され、測光枠の水平と垂直のサイズを表します。この設定によって画面上の測光枠のサイズも変化します。設定が画面からはみ出す場合には、*1、*2の数字だけがかわります。
- 逆光補正用測光枠のサイズを設定します
- *1（水平サイズ）点滅時にコントローラの [↑/ON] スイッチを1回押すと測光枠の右下角の位置が右へ移動して1マス大きくなります。
- *1（水平サイズ）点滅時にコントローラの [↓/OFF] スイッチを1回押すと測光枠の右下角の位置が左へ移動して1マス小さくなります。
- *1（水平サイズ）点滅時にコントローラの [SHIFT] スイッチを1回押すと*2（垂直サイズ）設定モードになり、*2が点滅します。
- *2（垂直サイズ）点滅時にコントローラの [↑/ON] スイッチを1回押すと測光枠の右下角の位置が下へ移動して1マス大きくなります。
- *2（垂直サイズ）点滅時にコントローラの [↓/OFF] スイッチを1回押すと測光枠の右下角の位置が上へ移動して1マス小さくなります。
- SIZE 画面で*2が点滅の時モードスイッチを押すと、下記画面が表示されます。

WINDOW

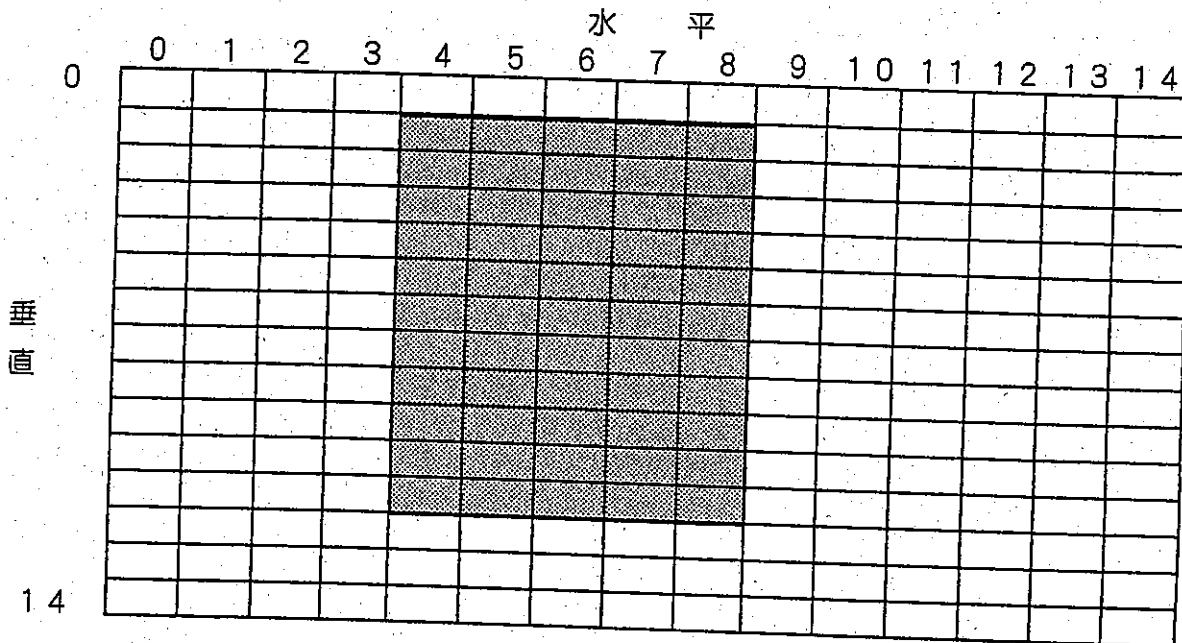
NEXT	RTN
------	-----


- RTNを選択（RTNを点滅させ、コントローラの [SHIFT] スイッチを押す）すると逆光補正用測光枠の位置設定にもどります。

[逆光補正用測光枠について]

- 逆光補正用の測光枠は画面上で分割されたマスの中でエリアを設定することができます。設定メニュー「POSITION」では測光枠の左上角を移動して測光枠の位置を、「SIZE」では測光枠の右下角を移動して大きさを設定します。15（垂直）×15（水平）マスの中からエリアを選択することができます。

※測光枠設定例（画面上にはマスや位置番号は表示されません。）



設定エリア :  (画面上では明るく表示されます。)
設定値 : 位置設定 (水平、垂直) = (4、1)
サイズ設定 (水平、垂直) = (5、11)

ゲインコントロールの選択

- IRISMODE 画面で NOMAL 選択時または WINDOW 画面で NEXT 選択時、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定されているモードの表示が点滅します。

GAIN CONT

AGC

MGC

- 通常は AGC (オートゲインコントロール) で使用してください。レンズアイリスレベルを設定する場合は MGC (マニュアルゲインコントロール) を設定してください。
- AGC を選択した時は次の MGC 設定、アイリス設定はパスされます。
- MGC を選択すると AGC レベル設定はパスされます。

AGCレベルの設定

- GAIN CONT 画面で AGC が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

AGC LEVEL

L <<<<<<< ↓ >>>>>>> H

- ↓の位置が現在設定値を示します。中央位置が標準設定位置になっています。
- コントローラの [↑/ON] スイッチを押すと ↓ は H 側に動き画面が明るくなります。
- コントローラの [↓/OFF] スイッチを押すと ↓ は L 側に動き画面が暗くなります。
- 設定レベルの不足のときには、レンズアイリスレベルで設定してください。
- 映像の中、低照度の部分では擬似輪郭が見えることがあります。

AGC最大ゲインレベルの設定

- AGC LEVEL 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと下記の画面が表示されます。

MAX AGC

L <<<<<<< ↓ >>>>>>> H

- ↓の位置が現在設定値を示します。中央位置が標準設定位置になっています。
- H側で感度は高くなり、L側で低くなります。感度の高いときには、ノイズが増えます。

MGCレベルの設定

- GAIN CONT 画面で MGC が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

MGC LEVEL

L <<<<<<< ↓ >>>>>>> H

- ↓の位置が現在設定値を示します。中央位置が標準設定位置になっています。
- コントローラの [↑/ON] スイッチを押すと ↓ は H 側に動き画面が明るくなります。
- コントローラの [↓/OFF] スイッチを押すと ↓ は L 側に動き画面が暗くなります。
- 映像の中、低照度の部分では擬似輪郭が見えることがあります。

アイリスの設定

- 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

IRIS LEVEL

L <<<<<<<< ↓ >>>>>>>> H

- ↓の位置が現在設定値を示します。中央位置が標準設定位置になっています。
- コントローラの [↑/ON] [↓/OFF] スイッチを操作することで、アイリスレベルが制御できます。

注. 本設定後は特に MGC での動作の必要がない限り、AGC に設定を戻してください。MGC のままですと必要な感度が得られない場合があります。また、IRIS LEVEL 設定が L か H に極端に片寄ると、被写体によっては、アイリスが開かなかつたり、映像がハジグを起こす場合があります。急激に光量に変化した時には、アイリスが追従して映像が見えるまでに数秒程度時間がかかります。

ディテイルの設定

- AGC MAX 画面または IRIS LEVEL 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

DETAIL

L <<<<<<<< ↓ >>>>>>>> H

- ↓の位置が現在設定値を示します。L 方向で画面がソフトになり、H 方向で画面がシャープになります。
- AGC 動作中、十分な被写体の明るさが得られていない場合には自動的に画面がソフトになる制御をしています。このときに H 方向に設定しても画面がシャープにならない場合がありますが、設定値は記憶されてますので十分な明るさのときにはシャープな画面が得られます。

イニシャルの選択

- DETAIL の画面で、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定モードの表示が点滅します。

INITIAL

YES NO

- YES を選択するとカメラ設定の全ての項目は工場出荷時の設定に変わります。(P 14 参照)
- 通常は NO が点滅 (選択) されております。必要のない場合は本画面が表示されたらコントローラの [SHIFT] スイッチを押下してください。
- INITIAL 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、通常の画面に戻ります。

対応照明の選択

- ADJ ITEM 画面で 2. COLOR を選択し、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在のモードの番号が点滅します。

L I G H T

1. NATURAL
2. ELECTRIC

NATURAL : 自然光、白熱灯、ハロゲンランプ、蛍光灯

ELECTRIC : 上記に加え、水銀灯などまで引き込み範囲を拡大するとともに、色調の補正を行います。

- オートホワイトバランスの引き込み範囲を照明光源の種類により選択でき、色再現性を改善できます。

ホワイトバランスモードの選択

- LIGHT 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在のモードの表示が点滅します。

W H I T E B A L A N C E

A U T O M A N U

AUTO : オートホワイトバランス

MANU : マニュアルホワイトバランス

- AUTO を選択すると次の調節アイテムはオートホワイトバランスの微調節になります。
- MANU を選択すると次の調節アイテムはマニュアルホワイトバランスの設定になります。
- LOCK が選択されている場合 (23ページ参照) はこのモード選択および各ホワイトバランスの設定はパスされます。

マニュアルホワイトバランスの設定

- WHITE BALANCE 画面で MANU が点滅している時コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

M W B
ADJUST 1

B<<<<<<<↓>>>>>>>R

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- B方向で画面が青くなり、R方向で赤くなります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押し、次の調節アイテムで下記の画面が表示されます。

M W B
ADJUST 2

M<<<<<<<↓>>>>>>>G

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- M方向で画面がマゼンタ方向に、G方向でグリーン方向に色調が変わります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押し、次の調節アイテムで下記の画面が表示されます。

M W B

NEXT RTN

- RTN を選択すると、再度マニュアルホワイトバランスの設定に戻ります。

オートホワイトバランスの微補正

- WHITE BALANCE 画面で、AUTO が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

AWB
ADJUST R-Y
CY<<<<<<<↓>>>>>>>R

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- R方向で画面が赤に、CY方向でシアンに色調が変わります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押し、次の調節アイテムで下記の画面が表示されます。

AWB
ADJUST B-Y
Y<<<<<<<↓>>>>>>>B

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- B方向で画面が青くなり、Y方向で黄色くなります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと下記の画面が表示されます。

AWB
NEXT RTN

- RTNを選択すると、再度オートホワイトバランスの設定に戻ります。

ホワイトバランスロックの選択

- オートホワイトバランス微補正の画面で、NEXT 点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定モードの表示が点滅します。

A W B
AUTO LOCK

- AUTOを選択するとホワイトバランスの自動追従モードとなります。
- LOCKを選択すると現在のホワイトバランスのパラメータが固定化されます。
- LOCKが選択されている場合は、ホワイトバランスモードの選択および各ホワイトバランスの設定のメニュー画面はパスされます。

[ホワイトバランスについて]

- ホワイトバランス（色調節）は下記の動作モードが選択できます。

[AUTO] : 連続自動追従調節（標準モード）

[LOCK] : 自動調節後、固定

[MANU] : 手動調節

- [AUTO] は自然光のように照明条件（色温度）が時間的に変化するような時に、自動的に色バランスを自動追従調節します。自然光でなくとも通常の設定条件の場合は自動的に色バランスが得られますので、特に色調節を必要としません。
- オートホワイトバランスは被写体の色成分の平均値を常に監視し、平均値が白になるよう自動制御を行っています。従って単一色の被写体を画面一杯に映した場合、色が退色（うすくなる）場合があります。このような問題がある場合には画面全体に白被写体を映してオートホワイトバランスを得た後、[LOCK]を選択すると、以後は色パラメータが固定され、被写体の条件に左右されなくなります。この方法は照明条件が変化しない環境において最適な色調節と被写体に左右されないホワイトバランスが簡単に得られる方法です。
- [LOCK]よりも厳密なホワイトバランスを必要とする場合は、[MANU]によりベクトルスコープ等の測定器を使用してホワイトバランスを設定してください。この場合は照明条件が変動しないことが条件となります。照明条件が変わった場合は再設定が必要です。
- 特殊な光源（水銀灯など）の場合は色再現性が悪くなる場合があります。

[対応照明の選択「LIGHT」について]

- [NATURAL] は自然光、白熱灯、ハロゲンランプ、蛍光灯の照明下において最適なホワイトバランスが得られるようにオートホワイトバランスが動作します。引き込み範囲を制限していますので単一色の被写体でも退色現象が少なくなります。
- [ELECTRIC] では、NATURALの引き込み範囲を水銀灯などまで拡大するとともに、光源の固有スペクトラムにより画面が黄色あるいは緑っぽくなる現象を補正するようにオートホワイトバランスが動作します。

色相の設定

- AWB LOCK 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すか、MWB(RTN/NEXT)画面で NEXT が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示されます。

HUE
ADJUST 1

Y M
B<<<<<<<↓>>>>>>>G

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- Y/B 方向で赤色が黄色系に、シアンが青色系に色合いが変わります。
- M/G 方向で赤色がマゼンタ系に、シアンが緑色系に色合いが変わります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押し、次の調節アイテムで下記の画面が表示されます。

HUE
ADJUST 2

R G
CY<<<<<<<↓>>>>>>>M

- ↓の位置が現在の設定値を示します。
- R/CY 方向で黄色が赤色系に、青色がシアン系に色合いが変わります。
- G/M 方向で黄色が緑色系に、青色がマゼンタ系に色合いが変わります。

コントローラの [SHIFT] スイッチを押し、次の調節アイテムで下記の画面が表示されます。

HUE

NEXT RTN

- RTN を選択すると、再度色相の設定に戻ります。

クロマゲインの設定

- HUE(NEXT/RTN) 画面で NEXT が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと下記の画面が表示されます。

CHROMA GAIN

L<<<<<<<↓>>>>>>>H

- ↓の位置が現在設定値を示します。中央位置が標準設定位置になっています。
- コントローラの [↑/ON] スイッチを押すと↓はH側に動き色の濃さが濃くなります。
- コントローラの [↓/OFF] スイッチを押すと↓はL側に動き色の濃さが薄くなります。

クロマサプレスの選択

- CHROMA GAIN 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定を示すモードの番号が点滅します。

CHROMA SUPPRESS

1. LOW
2. HIGH

- 低照度時等、感度が低下したとき色の濃さなどを自動的に薄くして、ノイズの低減を行います。
- 通常はHIGHで使用して下さい。
- CHROMA SUPPRESS 画面でコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、通常の画面に戻ります。

シャッター速度の設定

- ADJ ITEM 画面で、3. SHUTTER を選択し、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在の設定を示すシャッター速度の番号が点滅します。

SHUTTER SPEED

- | | |
|----------|------------|
| 1. 1/60 | 5. 1/1000 |
| 2. 1/100 | 6. 1/2000 |
| 3. 1/250 | 7. 1/4000 |
| 4. 1/500 | 8. 1/10000 |

[高速シャッターについて]

- 高速シャッターを使用する場合は下記の注意が必要です。

- (1) シャッター速度が速くなるほど十分な光量を必要とします。(相対的な感度が低下します。)
- (2) 50Hz 電源地区における放電灯照明下でフリッカが気になる場合は、1/100 s シャッターを選択するとフリッカは発生しません。
- (3) 50Hz 電源地区における放電灯照明下または高周波点灯照明下では 1/250 s 以上の高速シャッターは激しいフリッカを発生しますので注意ください。
- (4) 高輝度被写体に対して露出調節のために超高速シャッターで長期間使用することはお避けください。CCD のカラーフィルタの退色により色再現性が劣化する場合があります。
- (5) 60Hz 電源地区における放電灯照明下で高速シャッターを使用しますとゆっくりとした光量変化を生じます。このため画面に周期的な S/N の変動および色の変化が発生しますのでご注意ください。

[フリッカについて]

フリッカ（ちらつき）は蛍光灯のような放電灯照明下で発生します。自然光下や高周波点灯照明下および白熱照明下では発生しません。

フリッカの現象は電源周波数とシャッター速度により下記のように異なります。

◆ 60Hz 電源地区での場合

1. 1/60 s シャッター
電源周波数と CCD の電荷蓄積時間がほぼ一致しており、フリッカは発生しません。
2. 高速シャッターの場合
ゆっくりとした輝度変化が発生します。シャッター速度が速くなるほど輝度変化の割合は大きくなります。

◆ 50Hz 電源地区での場合

1. 1/60 s シャッター
約 20Hz 周期のフリッカが発生します。
2. 1/100 s シャッター
フリッカは発生しません。1/60 s シャッターに比較して約半分に感度が低下しますので低照度時にはご注意ください。
3. 1/250 s 以上の高速シャッター
かなり激しいフリッカが発生します。高速シャッターが必要な場合には自然光または高周波点灯および白熱点灯照明をご使用ください。

[明るさの目安について]

以下に明るさのおよその目安を示します。

(lx)	
100,000	<ul style="list-style-type: none"> ・晴天昼太陽光 (100,000 lx) ・晴天午前10時太陽光 (65,000 lx) ・晴天午後3時太陽光 (35,000 lx) ・曇天昼太陽光 (32,000 lx) ・曇天午前10時太陽光 (25,000 lx)
10,000	
1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・曇天日の出1時間後太陽光 (2,000 lx) ・晴天日没1時間前太陽光 (1,000 lx) ・パチンコ店内 (1,000 lx) ・百貨店売場 (500 lx) ・蛍光灯照明の事務所 (400~500 lx) ・30W蛍光灯2本使用の8畳間 (300 lx)
100	<ul style="list-style-type: none"> ・夜のアーケード (150~200 lx)
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ライターの明るさ (30cm 離れた所) (15 lx) ・ローソクの明るさ (20cm 離れた所) (10~15 lx)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・月明かりの風景 (0.5~1 lx)

カメラID表示の選択

- ADJ ITEM 画面で、4. ID を選択し、コントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され現在の設定モードが点滅します。

```

CAMERA ID
ON      OFF
  
```

カメラIDの設定

- CAMERA ID 画面で ON が点滅中にコントローラの [SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、現在選択されているキャラクタ表のキャラクタ及び文字位置のキャラクタが点滅します。

```

CAMERA ID SET

アイウエオカキクケコサキスセソタチツテト
ナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨワン
ラリルレロピプボビグズダデドユョツ年月日
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F G H I J
K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ■ ← → ↑
↓ ! ? / + cm & ( ) < > : ; . ' . , - "
<D>終
  
```

} キャラクタ選択
テーブル

} カメラID
桁移動

> 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 < } カメラID

- キャラクタの選択方法「キャラクタ選択テーブル」
 - [↑/ON] スイッチ：カーソル(現在選択されて点滅しているキャラクタ)が右に移動します。カーソルが右端にきたら同じ行の左端に戻ります。
 - [↓/OFF] スイッチ：カーソル(現在選択されて点滅しているキャラクタ)が下に移動します。カーソルが下端にきたら同じ列の上端に戻ります。
 - [SHIFT] スイッチ：現在点滅しているカメラID桁位置にキャラクタ選択テーブルで点滅しているキャラクタが設定され、カメラID桁位置が1文字右に移動します。

- カメラIDの桁移動方法「カメラID」
 - カーソルを [↑/ON] [↓/OFF] スイッチで「カメラID桁移動」の位置に移動します。 [↑/ON] スイッチを押すとカーソルが右に移動します。(下図参照)

"◀" → "▶" → "終"

"◀"の位置で [SHIFT] スイッチを押すごとに「カメラID」のカーソルが1桁左に移動します。

```

0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0 ← 0
  
```

"▶"の位置で [SHIFT] スイッチを押すごとに「カメラID」のカーソルが1桁右に移動します。

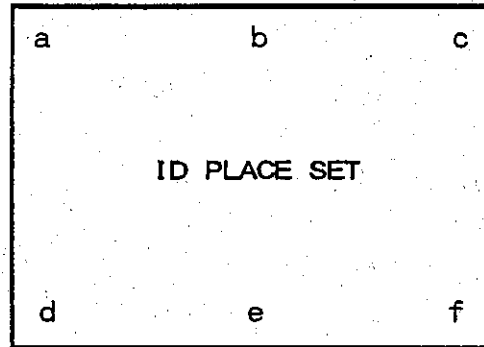
```

0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0 → 0
  
```

- カメラIDの終了方法「カメラID桁移動」
カーソルを [↑/ON] [↓/OFF] スイッチで「カメラID桁移動」の”終”の位置に移動し、[SHIFT] スイッチを押すことによりカメラIDの設定を終了し、次の設定画面に移ります。

カメラID表示位置の設定

- CAMERA ID SET 画面でコントローラの[SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され、(a~f)の位置のいずれかにカメラIDが表示されます。



- [↑/ON] スイッチを押すたびに ID 表示位置は a→b→c→d→e→f→a の順で移動します。

[文字表示機能について]

- CIT-721A では1.2桁のカメラID表示、を行うことができます。カメラID表示については表示/非表示の選択が可能で、表示位置の選択も行えます。ただし、下記の注意が必要です。

文字表示位置は6カ所（上部左[a]、上部中央[b]、上部右[c]、下部左[d]、下部中央[e]、下部右[f]）から選択できます。

マイクの設定

- ADJ ITEM 画面で、5. マイクを選択し、コントローラの[SHIFT] スイッチを押すと、下記の画面が表示され現在の設定モードが点滅します。

M I C
ON OFF

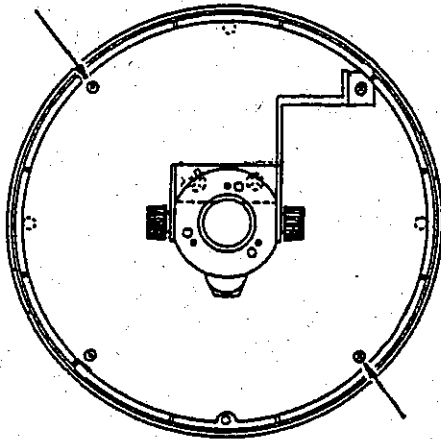
- ON を選択するとマイクが有効となり、OFF で無効となります。
- 使用していない場合は OFF を選択してください。画面にノイズが出る場合があります。カメラコントローラなど（電源ユニット、カメラコントローラ、マルチフレームコントローラなど）に音声カード（別売）を使用しない場合は音声が使用できません。

画角の調整

パン方向の画角調整

パン方向の画角調節は、カメラ本体をベースユニットにはめ込んだ状態で行います。

- ①
パン方向固定ネジ
(黒色ネジ)

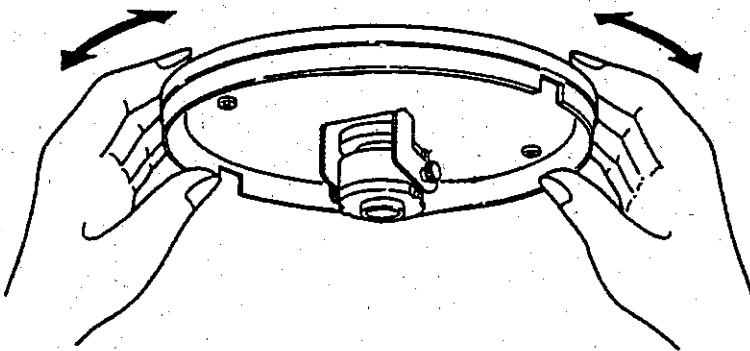


パン方向固定ネジ
(黒色ネジ)

- ①ドームカバーを外し、左図の位置のパン方向固定ネジをプラスドライバーでゆるめます。

- ②

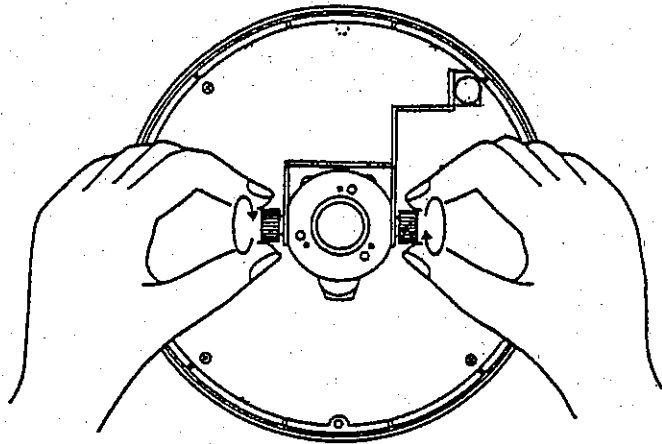
- ②カメラ本体側面を両手で支えながら力を加え、左右方向に回転させます。回転角度は $\pm 60^\circ$ の範囲で動作させることができます。画角決定後、パン方向固定ネジをしめて画角を固定します。



チルト方向の画角調整

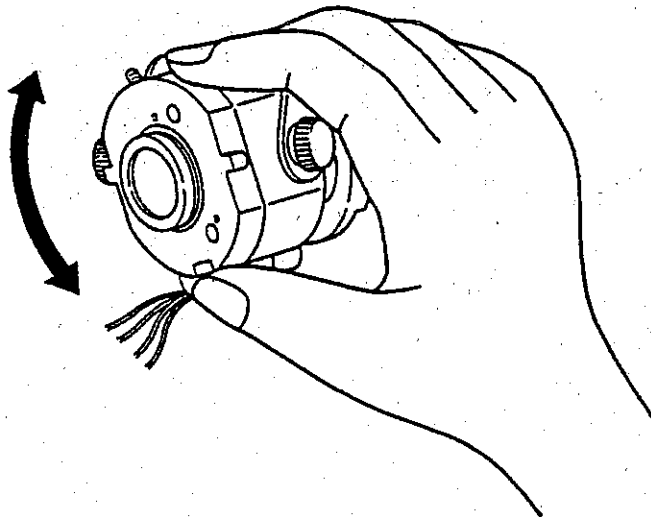
チルト方向の画角調節は、ドームカバーを取り外し、レンズ本体が見える状態で行います。

①



①左図のようにレンズホルダーの側面にあるチルト方向調節ネジをゆるめます。（左右のチルト方向調節ネジで回す方向が異なります。左図の通りゆるめてください。）

②



②レンズの前玉に触れないようにレンズ側面を親指と人差し指ではさみ、矢印の方向に動かしてチルト方向の画角を調節します。

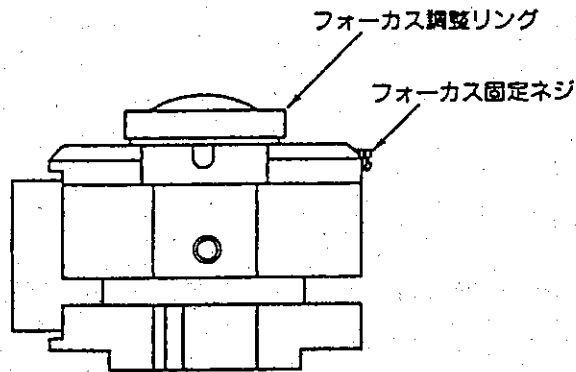
画角調節後、チルト方向調節ネジをしっかりしめて画角を固定し、レンズ前面に目開けカバーを貼り付けてドームカバーを本体にはめ込みます。

ドームカバー、目開けカバーの取付方法は、据付工事説明書を参照してください。

フォーカスの調整

フォーカス調整は、出荷時に 0.5 メートル以上は無有限遠になるように調整されており、通常はフォーカス調整する必要はありません。ただし、フォーカスがどうしても気になる場合や、設定を変更したい場合は下記の要領で調整することができます。

チルト方向の画角調節と同様にドームカバー及び目開けカバーを取り外します。



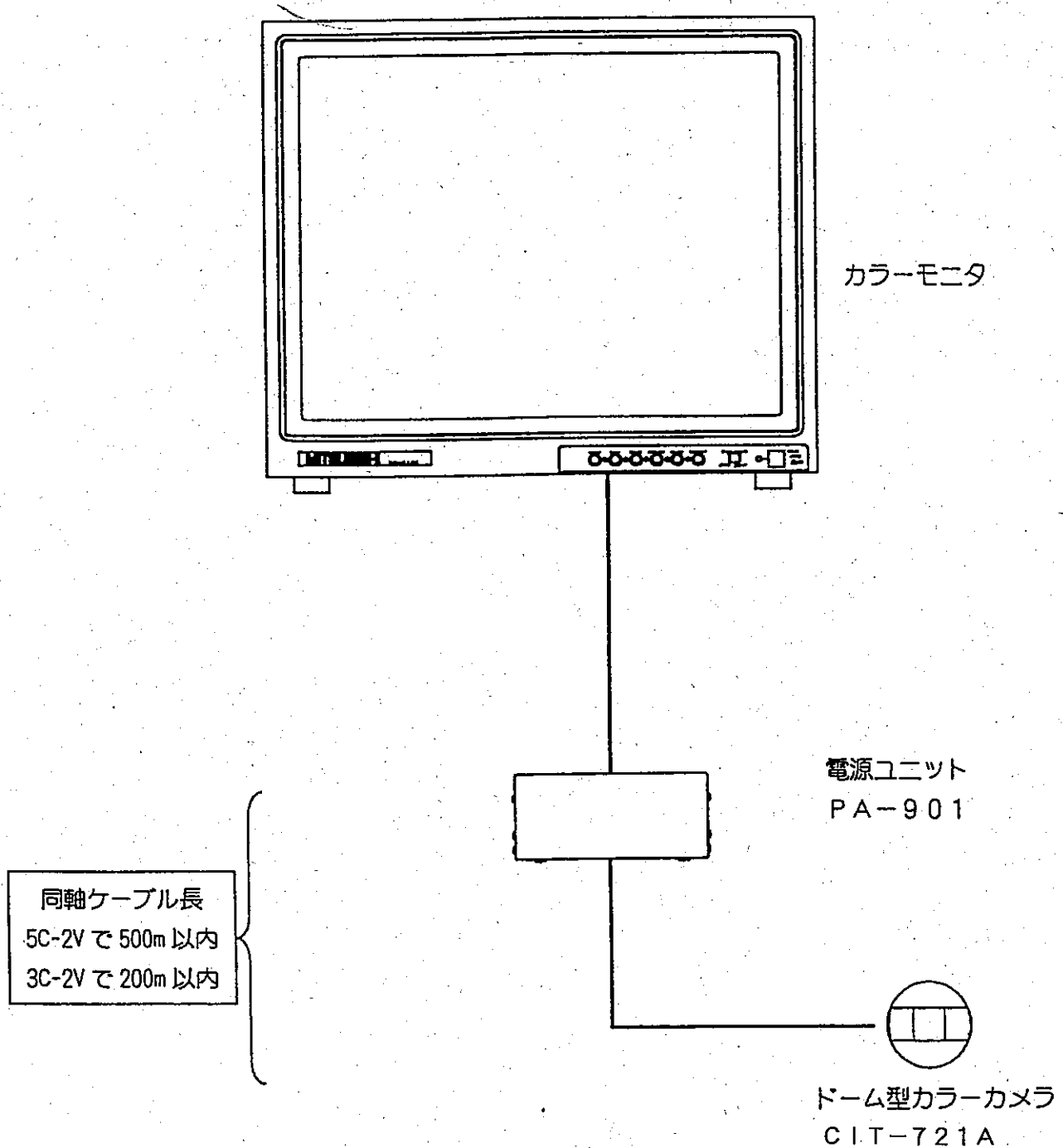
[レンズのフォーカス調整]

1. フォーカス固定ネジを精密ドライバー（-）でゆるめます。
2. レンズの前玉に触れないようにフォーカス調整リングを回しフォーカスを調整します。フォーカス固定ネジをゆるめていない状態では、絶対にフォーカス調整リングを回さないでください。
3. フォーカス調整後は、フォーカス固定ネジを締めてください。

フォーカス調節後は、E Eレンズ前面に目開けカバーを貼り付けてドームカバーを本体にはめ込みます。ドームカバー、目開けカバーの取付方法は、据付工事説明書を参照してください。

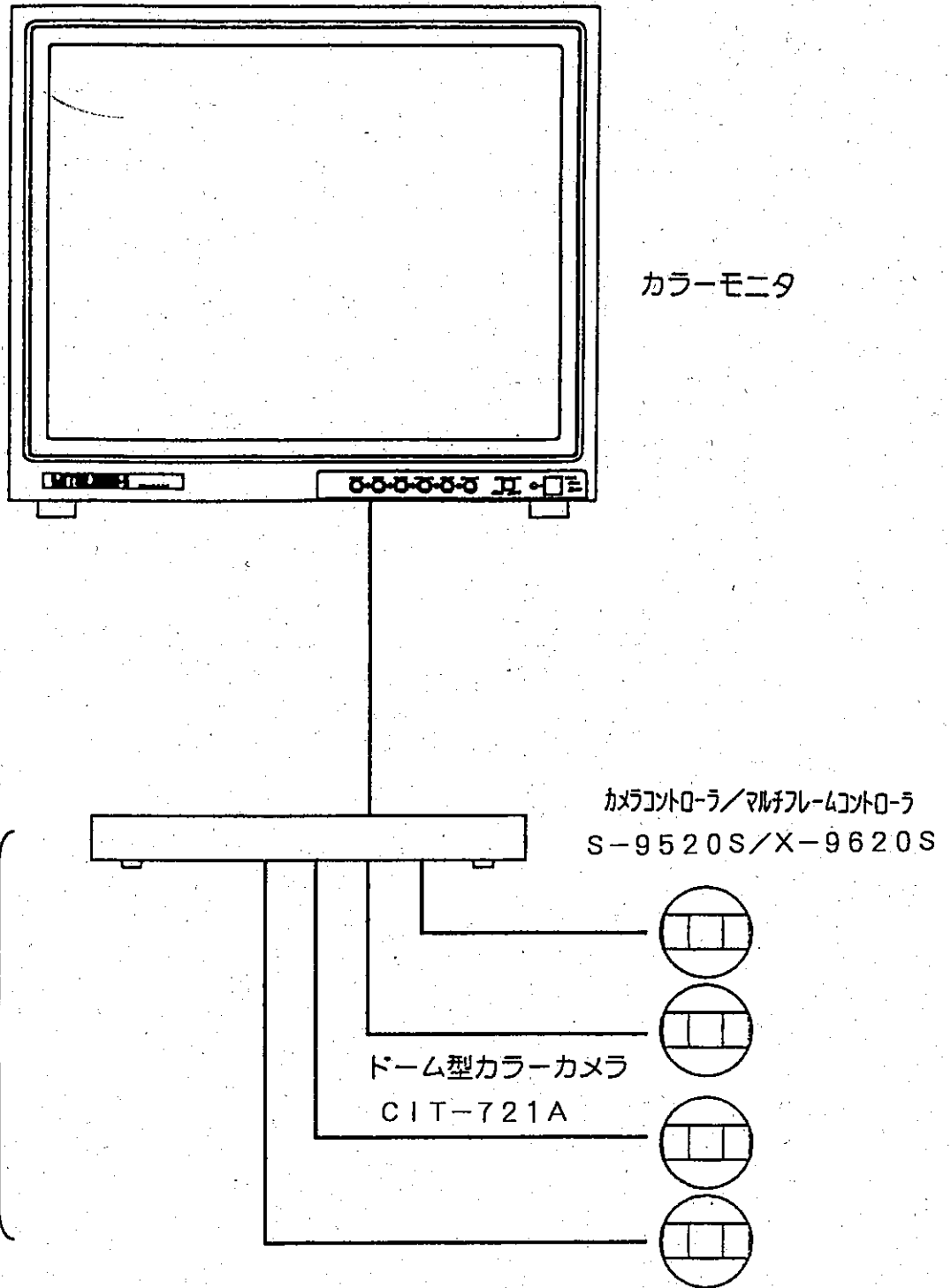
接続のしかた

[カメラ1台を接続する場合]



- カメラと電源ユニット間は 5C-2V(3C-2V)で 500m(200m)以内で、接続してください。最大ケーブル長を超えて接続しますと、電源の供給等が行えなくなります。
- カメラと電源ユニット間には、他の機器を接続しないでください。

[カメラ4台を接続する場合]



- カメラとカメラコントローラなど（コントローラ、マルチフレームコントローラなど）間は 5C-2V(3C-2V)で500m(200m)以内で、接続してください。最大ケーブル長を超えて接続しますと、電源の供給、同軸ワイドラインを通じての制御等が行えなくなります。
- カメラとカメラコントローラなど（コントローラ、マルチフレームコントローラなど）間には、他の機器を接続しないでください。通信ができなくなります。

お手入れのしかた

- 電源を切ってからお手入れをしてください。
- 汚れがひどいときは、水で十分うすめた中性洗剤で拭いてください。
- 水をかけないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

下記の点をもう一度お確かめください。お確かめの結果、なお異常のある場合は電源を切ってからサービスをお申しつけください。

- ・各ユニットの電源プラグがはずれていませんか？
- ・同軸ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・モニタの電源スイッチはONになっていますか？

保証とアフターサービス

- 1 本保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管してください。
- 2 無償修理規定
 - (1) 保証期間内（お買上げ日より1年間）に正常なる使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
 - (2) 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。
 - ① ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ② 火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源、及びその他天災地変などによる故障及び損傷。
 - ③ 特殊環境（たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など）による故障及び損傷。
 - ④ 本書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ⑥ 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN)
- 3 補修用性能部品の保有期間
補修用性能部品の最低保有期間は7年です。（性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です。）詳しくはお求めの販売店にご相談ください。

仕様

撮像素子	1/2型、インターライン転送方式CCD
有効画素数	768 (H) × 494 (V) 約38万画素
光学系	1/2型
走査方式	2:1インターレース
走査周波数	水平: 15.734kHz 垂直: 59.94Hz
同期方式	内部同期/外部同期
映像出力	VP多重電源ユニット相当品より供給(メルックGフォーマット)
解像度	電源、制御信号多重1.0V(p-p)/75Ω
S/N	水平: 480本(中心部) 垂直: 350本(中心部)
電子シャッター	48dB以上
最低被写体照度	1/60, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 [s]
最大伝送距離	21x (F1.8)
使用温度、湿度	500m (VP多重ユニット相当品間、5C-2V使用時)
電源	-10℃~+40℃、80%RH以下(但し、結露しないこと)
フリッカ補正	VP多重電源ユニット相当品より供給
リモコン機能	有り(1/100s シャッター)
逆光補正機能	VP多重電源ユニット相当品より各種機能設定可能
カメラID表示機能	有り(エリア選択方式)
ホワイトバランス	カナ 英数字 記号12桁、6ヶ所の表示位置のうち1ヶ所
レンズ	自動/手動/ロック

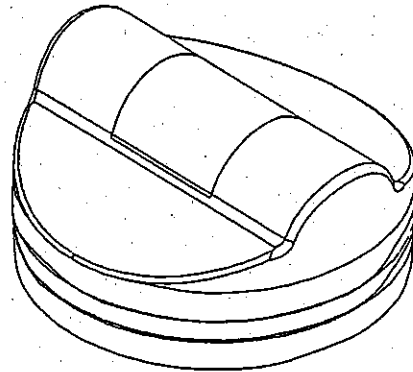
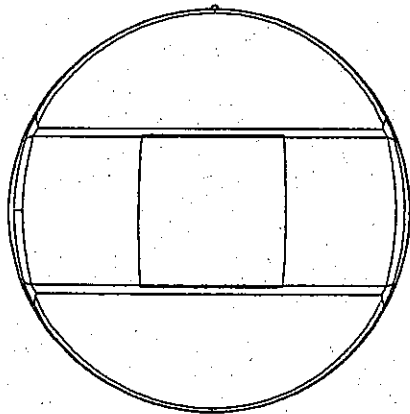
	CIT-721A
焦点距離	3.0mm
絞り範囲	F1.8~F250相当
画角	水平: 110.6° 垂直: 86.5°

画角調整範囲

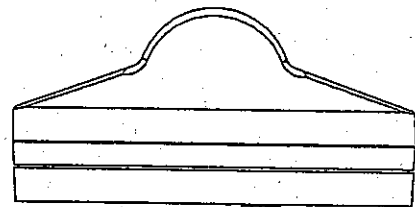
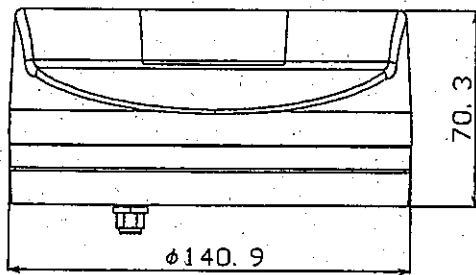
音声入力
構造
質量
外形寸法
塗装色

・チルト方向: 手動にて±40°
 ・パン方向: 手動にて±60°
 マイク内蔵(映像出力ケーブルに多重出力)
 屋内形
 約400g
 約140.9(φ)×70.3(H)[mm]
 マンセル5Y8/1(5分ツヤ)相当

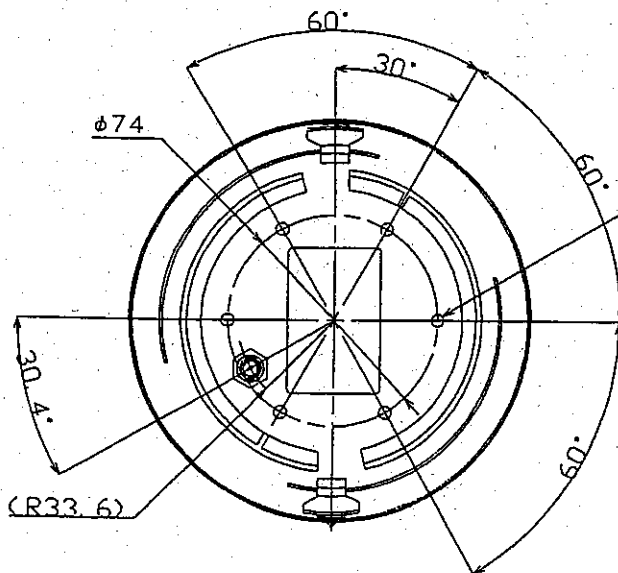
外形図



斜視図



F型コネクター



6-φ4.5穴
(天井取付用)

指定以外の寸法に対する公差	
呼び寸法	公差
10以下	±0.5
10をこえ 50以下	±1
50をこえ 100以下	±2
100をこえ 500以下	±3
500をこえ 1000以下	±4
1000をこえるもの	±5


保 証 書

形名	CIT-721A	製造番号	
お 客 様	様		
	ご住所	〒	
	TEL		
保証期間	年 月 日から 1 年間	※販売店住所・店名 TEL ()	

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。


三菱電機株式会社
 コミュニケーション・ネットワーク製作所
 郡山工場 TEL (024) 932-1220 (大代表)
 〒963-8586 福島県郡山市栄町 2 番 25 号

印
または
サイン

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ